

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-29-11号(大阪湾・紀伊水道)

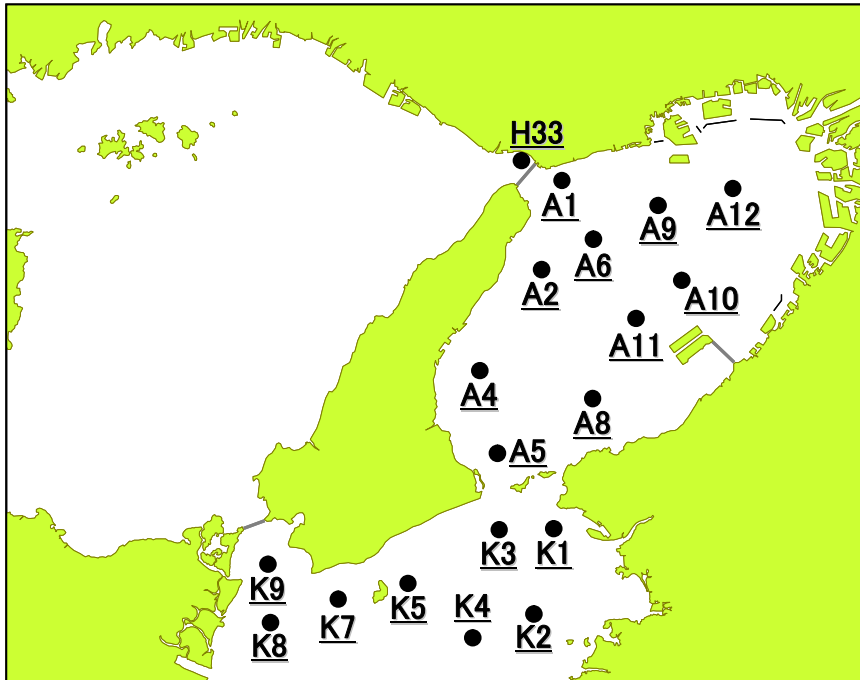
平成29年8月18日発行

8月17～18日に赤潮プランクトン調査(大阪湾・紀伊水道：定期調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンの出現はごくわずかでした。

・貝類を斃死させるヘテロカプサ・サーキュラリスカーマの出現は見られませんでした。

・有害な赤潮が発生しやすい時期ですので、引き続き、海水の着色や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティーカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10細胞/ml	警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500細胞/ml	警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50細胞/ml	警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティーカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキウロサ	クロロディニウム・ポリクリコイテス	ヘテロシガマ・アカシオ
A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K7	0	0	0	0	0	0	0	4	0
K8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H33	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

・次回定期調査(播磨灘全域)は8月31日～9月1日の予定です。調査結果がまとまり次第「赤潮情報第AK-29-12号」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 大石、宮原)
Tel: 078-941-8601 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>